

大阪市北区芝田 2 丁目をバーチャル上で彩る 「芝田 XR HACK-A-THON 2024 supported by UR」を開催しました ～X R 作品をWEBで3月4日から公開～

独立行政法人都市再生機構（UR 都市機構）は、令和 6 年 1 月 27 日・28 日にかけて「芝田 XR※¹ HACK-A-THON supported by UR」を開催しました。

この企画はリアルメタバースのWEBプラットフォーム「STYLY」※²上に、新たに実装した大阪市北区芝田 2 丁目の 3D 都市データを基に、学生たちが 2 日間かけて AR（拡張現実）作品制作の技術を学び、それぞれのアイデアを用いて AR コンテンツを制作・発表・体験したものです。

UR 都市機構は、阪急大阪梅田駅及び JR 大阪駅に囲まれた芝田地区のまちづくりを進めており、ステークホルダーの多様な意見を反映させ、まちづくりに活かそうとしております。この企画は、地域のクリエイター活動を様々な表現で発信しつつ、街ににぎわいを創出する新たな技術ツールとしての他地域への応用可能性を試す実証実験として実施しました。

制作された XR コンテンツ 20 作品は 3 月 4 日から「STYLY」上で公開します。また、芝田 2 丁目を訪れることで実際のまちの中で体験することもできます。さらに、STYLY 上の 3D 都市データを用いて、誰でも芝田 2 丁目の AR 作品を制作することが可能です。

当日の様子は Youtube に公開されております。

https://youtu.be/GZK_ITa6JbM

【「芝田 XR HACK-A-THON supported by UR」概要】

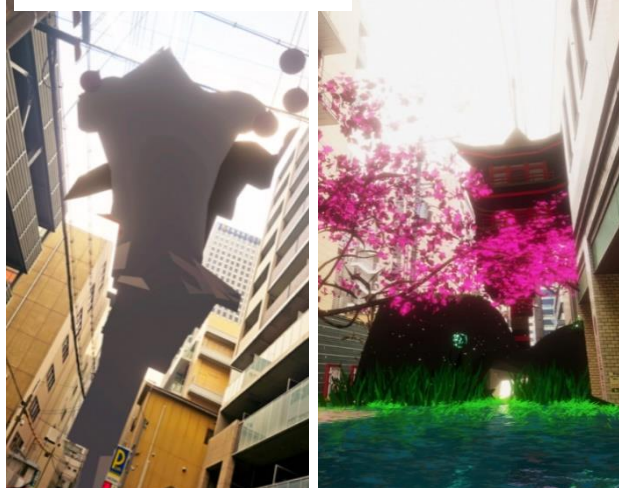
主催：UR 都市機構 事務局：株式会社 STYLY

会場：UMESHIBA-BASE by UR（大阪市北区芝田 2 丁目 5 - 1）

日程：令和 6 年 1 月 27 日（土）・28 日（日）

参加者：大阪総合デザイン専門学校デジタルクリエイティブコースの学生ら 25 人

制作された AR 作品の一部



まちに出て AR 作品を体験



【作品体験方法】

- ①STYLY モバイルアプリケーション「イベント」タブをタップし、「芝田 XR HACK-A-THON supported by UR」をご選択ください。
- ②「体験方法」をクリックし、現地で「見る」ボタンを押してください。

ご体験にはスマートフォンアプリ「STYLY」を利用します。お手持ちのスマートフォンまたはタブレットでアプリのインストールをお願い致します。

インストールはこちらから：<https://styly.cc/ja/mobile/>



【XR】※¹

XR（クロスリアリティ）とは、現実世界と仮想世界を融合し、新しい体験を創造する技術で、「VR（仮想現実）」「AR（拡張現実）」「MR（複合現実）」などの先端技術の包括的な総称のこと

【STYLY】※²

ウェブブラウザ上で、プログラミングや映像制作などの特別な知識なしに誰でも VRや ARなどの作品を創造・体験できるサービス

■お問い合わせ先

UR 都市機構西日本支社

都市再生業務部 事業企画課 福田（TEL：06-4799-1569）

総務部 総務課（広報担当） 高木（TEL：06-4799-1231）

UR都市機構の歩みは戦後の住宅不足解消に端を発しています。1955年から様々なステークホルダーとともに、時代時代の多様性に即し、安全・安心・快適なまちづくり・くらしづくりを通して、「人が輝く“まち”」の実現に貢献してまいりました。そしてこれからも、変化する社会課題に挑戦し続けることで皆さまにお応えし、「人が輝く“まち”」づくりに不可欠な存在でありたいと考えております。これまで培ってきた持続可能なまちづくりのノウハウをいかし、都市再生事業・賃貸住宅事業・災害復興支援・海外展開支援に全力で取り組んでまいります。

<https://www.ur-net.go.jp/>



UR 都市機構は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。